

令和4年度

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）の評価

水戸市まち・ひと・しごと創生推進本部

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）の評価（案）について

基本目標 I 生き生きと働けるしごとを創る

1 取組の概要と評価

新型コロナウイルス感染症の感染拡大やエネルギー価格等の高騰など、地域経済を取り巻く環境は厳しい状況であり、地域経済の回復、活性化に向け、エネルギー価格高騰対策事業者緊急支援金の支給や産業活性化コーディネーターによる各種計画の策定支援など、きめ細かな事業者支援に取り組んだ。また、雇用創出や産業活性化に向けて、企業誘致の推進を図るとともに、水戸商工会議所をはじめとする関係機関との連携のもと、創業支援事業や UJI ターンの促進等にも積極的に取り組んだところであり、KPI については概ね順調に推移している。

しかしながら、事業者の経営環境は未だに厳しい状況にあることから、地域経済の活性化に向け、各事業のさらなる推進が必要であると評価する。

2 今後の取組方針

雇用の創出に向けて、企業誘致適地の登録制度を創設するなど、産業用地の確保に努めながら、企業誘致を一層推進する。また、中小企業の DX 及び GX を促進するなど、事業者の成長や競争力の強化を図るとともに、円滑な事業承継やワーキングスペース水戸ワグテイルを拠点とした創業・スタートアップの支援にも取り組むなど、時代に即した施策を展開していく。さらには、民間事業者と連携しながら、ワーク・ライフ・バランスを推進するなど、ライフスタイルに合わせた多様な働き方ができる環境づくりを進め、若い世代が活躍し、活力あふれるまちの実現を目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
市民所得 単位:百万円	0.6%増/年	908,115 (2016年度) ※県統計課2021年度
生産年齢人口の 就業率 単位:%	72.0 (2020年)	69.3 (2015年)

具体的施策	KPI						
	項目	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2021年度	2022年度	2023年度
(1) 地域経済をけん引する産業競争力の強化	市内製造品出荷額 (年間) 単位:百万円	158,600	144,529 (2017年度)	期待値	151,564	153,909	156,254
				実績値	126,471 (2020年度)	150,965 (2021年度)	
				進捗状況	遅れ ↓	概ね順調 →	
	企業誘致による立地事業所数(累計) 単位:事業所	40	15	期待値	27	32	36
				実績値	21	25	
				進捗状況	概ね順調 →	概ね順調 →	
(2) 多様な雇用の場の創出, 地域雇用の促進	創業支援事業計画推進事業等による新規創業件数(累計) 単位:件	650	323	期待値	486	541	595
				実績値	596	740	
				進捗状況	順調 ↑	順調 ↑	
	事業承継した事業所等の件数(累計) 単位:件	20	-	期待値			
				実績値			
				進捗状況	市町村別データが非公表となったため、今後 KPI の項目としては用いないこととする。		

【主な具体的事業】

基本目標Ⅰ 生き生きと働けるしごとを創る	
具体的施策(1) 地域経済をけん引する産業競争力の強化	
【事業名 各種産業の競争力強化】	
具体的事業	工業振興支援事業
事業目的	市工業振興支援事業補助金の活用や産業活性化コーディネーターの配置により、市内ものづくり事業者の販路拡大、新製品開発及び企業マッチング等を促進することで、事業者の技術力や経営力の強化を図る。
R4年度の実績・件数	○工業振興支援事業補助金 ・交付実績:16件(ISO等認証取得事業、販路拡大事業、人材確保・育成事業等、新製品・新技術開発支援事業、優良工場再整備事業) ○産業活性化コーディネーターによる各種支援 ・訪問件数:1,308回(215社) ・先端設備等導入計画の策定支援:5件 ・経営革新計画の策定支援:2件 ・ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金の申請支援:1件 ・企業マッチング支援:8社 ・新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等に係る国・市支援金の申請支援:43件等
R4事業費(千円)	予算額 31,077 決算額 26,443
【事業名 企業立地の促進】	
具体的事業	企業誘致活動等の推進
事業目的	市補助制度等の活用を図りながら、積極的な企業誘致活動を行い、更なる雇用の創出とともに、産業の活性化を促進する。
R4年度の実績・件数	・企業立地促進補助金 交付決定件数:2件 ・サテライトオフィス等開設促進補助金 交付決定件数:1件 ・市街化調整区域に係る開発行為等の許可基準に関する条例を改正し、産業系エリア指定により、市街化調整区域における工場施設等の立地を可能とした。
R4事業費(千円)	予算額 82,000 決算額 2,204
具体的施策(2) 多様な雇用の場の創出、地域雇用の促進	
【事業名 起業・創業支援の充実】	
具体的事業	創業支援事業
事業目的	各創業支援事業者との連携のもと、創業支援事業を推進するとともに、創業後の安定的な事業継続に向けた支援を実施する。
R4年度の実績・件数	・創業件数:144件(累計740件) ・創業期支援補助金交付件数:4件 ・みと創業支援塾の開催:1～3月(全7回/オンライン) ・創業支援事業者における創業セミナー等の開催 ・創業支援利子補給事業:86件
R4事業費(千円)	予算額 6,900 決算額 5,240
【事業名 働く人の確保、育成】	
具体的事業	地方出身者向け企業説明会の開催
事業目的	地元出身者向け企業説明会の開催や市内企業の情報発信などに取り組み、本市へのUJIターンを促進する。
R4年度の実績・件数	○チャレンジいばらき就職面接会実施(前期2回、後期1回) ・求職者349名、企業287社参加(うち、市内企業65社) ○元気いばらき就職面接会実施(前期1回、後期1回) ・求職者72名、企業39社参加(うち、市内企業22社) ○企業紹介WEBサイトの更新(87社掲載) ○いばらき県央地域オンライン合同企業説明会実施(年1回) ・求職者98名、企業58社(うち、市内企業17社)
R4事業費(千円)	予算額 6,569 決算額 4,097

基本目標 II 新たなひとの流れを生み出す

1 取組の概要と評価

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中においても、水戸黄門漫遊マラソンや水戸黄門まつりについて、運営手法を工夫しながら開催するとともに、コンベンションの誘致活動やAIを活用した戦略的な情報発信など、にぎわいの創出、地域経済の活性化に向けた取組を推進した。

KPIの進捗については、改善傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、全体的に遅れがみられることから、5類移行を契機として、交流人口の拡大に向けた取組を一層加速させる必要があると評価する。

2 今後の取組方針

令和5年度は、水戸市民会館等において、「G7 茨城水戸 内務・安全担当大臣会合」や「全国商工会議所観光振興大会」等の大規模コンベンションが開催されることとなっている。この機会を捉えて、国内外に向けて本市の魅力を広く発信しながら、更なるコンベンションの誘致に取り組むほか、歴史や自然、芸術文化、スポーツなどの多彩な地域資源のネットワーク化により、水戸ならではの魅力を高めていくことで、新たな交流やにぎわいの創出を図り、地域経済の活性化につなげていく。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
観光交流人口 単位:人	4,660,000 (2024年)	3,676,200 (2018年)
市内ICにおける降車台数 (年間下車台数)	7,920,000	7,740,667

具体的施策	KPI						
	項目	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2021年度	2022年度	2023年度
(1) 戦略的観光の振興による交流の拡大	市内外国人観光客数(年間) 単位:人	107,000 (2024年)	64,000 (2018年)	期待値	85,600 (2021年)	92,800 (2022年)	100,000 (2023年)
				実績値	未算出※ (2021年)	未算出※ (2022年)	
				進捗状況	※新型コロナの影響により国調査未実施のため、未算出。		
	誘致活動によるコンベンション開催数(年間) 単位:件	170	146	期待値	158	162	166
				実績値	53	58	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	
(2) 芸術文化・スポーツ文化の交流によるにぎわいの創出	水戸芸術館入場者数(市外事業を除く)(年間) 単位:人	265,000	213,565	期待値	214,849	215,279	265,000
				実績値	49,724	99,805	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	
	大規模スポーツ大会(東日本大会以上)の開催・誘致数(年間) 単位:件	13	10	期待値	12	12	13
				実績値	7	16	
				進捗状況	遅れ ↓	順調 ↑	
(3) 自然、歴史資源を生かした魅力ある交流拠点の形成	偕楽園の入込観光客数(年間) 単位:人	1,250,000 (2024年)	974,040 (2018年)	期待値	1,109,616 (2021年)	1,154,808 (2022年)	1,200,000 (2023年)
				実績値	369,810 (2021年)	285,075 (2022年)	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	
	弘道館の入込観光客数(年間) 単位:人	160,000 (2024年)	87,164 (2018年)	期待値	124,866 (2021年)	137,433 (2022年)	150,000 (2023年)
				実績値	51,925 (2021年)	55,245 (2022年)	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	

【主な具体的事業】

基本目標Ⅱ 新たなひとの流れを生み出す	
具体的施策(1) 戦略的観光の振興による交流の拡大	
【事業名 戦略的なイベントの展開, PR活動の強化】	
具体的事業	多様なツールを活用した効果的な情報発信
事業目的	情報の入手方法が多様化している現代において、ターゲットに応じてツールを使い分けたり、表現手法を変えたりしながら、効果的に情報発信を行う。より多くの人々が共感する情報を発信し、本市への誘客を促進する。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ(全ページ)アクセス数:16,141,376件(※前年度比約68%) ・市公式LINEアカウント登録者数:57,053件(※前年度比約126%) ・市公式YouTubeチャンネル総再生回数:3,765,092回(※前年度比約120%) ・市公式YouTubeチャンネル収入:184,600円 ・水戸市イベント情報集約サイトアクセス数(R4年8月～R5年3月):263,363件
R4事業費(千円)	予算額 12,188 決算額 11,231
具体的事業	各種まつり開催事業
事業目的	観光交流人口の回復に向け、偕楽園・千波湖周辺の豊かな自然や、弘道館・水戸城跡周辺の歴史的な観光資源を活用し、年間を通して様々なまつりやイベントを開催することで、観光誘客の促進を図る。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり 期間:3月26日(土)～4月10日(日) 会場:千波湖, 桜山 来場者数:34,200人 ・あじさいまつり 期間:6月11日(土)～7月3日(日) 会場:保和苑及び周辺史跡 来場者数:44,000人 ・萩まつり 期間:9月3日(土)～9月25日(日) 会場:偕楽園 来場者数:13,390人 ・水戸黄門まつり ①水戸偕楽園花火大会 期間:10月22日(土) 会場:千波湖 来場者数:330,000人 ②本祭 期間:11月5日(土) 会場:茨城県三の丸庁舎ほか 来場者数:55,000人 ・菊花展 期間:10月28日(金)～11月15日(火) 会場:水戸市植物公園 無料駐車場内 来場者数:3,700人 ・梅まつり 期間:令和5年2月11日(土・祝)～3月19日(日) 会場:偕楽園, 弘道館 来場者数:273,000人
R4事業費(千円)	予算額 61,350 決算額 34,201
【事業名 コンベンション誘致活動の強化】	
具体的事業	コンベンション誘致推進事業
事業目的	全国や地方規模の会議、大会等のコンベンションを誘致することで、交流人口の増加による地域経済の活性化のほか、新たな活力、にぎわいの創出、水戸のイメージアップを図る。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・PCOを中心とした営業活動(356件) ※PCO:Professional Congress Organizer(会議運営専門会社) ・コンベンションの誘致・支援活動(誘致:6件, 支援:55件) ・コンベンション開催助成金の交付(844,045円/12件) ・プレユニークベニューの実施
R4事業費(千円)	予算額 9,800 決算額 5,715
具体的施策(2) 芸術文化・スポーツ文化の交流によるにぎわいの創出	
【事業名 スポーツ文化の魅力の向上】	
具体的事業	水戸黄門漫遊マラソンの開催
事業目的	水戸黄門漫遊マラソンを通じて健康増進に寄与し、あわせて市外からの参加により地域活性化を図る。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回水戸黄門漫遊マラソンの開催 期日:令和4年10月30日 エントリー:9,308人 参加者数:7,942人
R4事業費(千円)	予算額 23,500 決算額 22,600

基本目標 Ⅲ 結婚・出産・子育てを応援する

1 取組の概要と評価

コロナ禍で様々な不安を抱える子育て世帯に寄り添い、親子同士の交流の場づくりや育児相談などに取り組んできた。また、タブレット端末を活用したAIドリルの実施、トイレの洋式化など、ソフト・ハード両面で教育環境の充実を図った。さらには、子育て世帯の移住促進に向け、移住情報サイトの開設など情報発信の強化に努めた。

KPIの進捗については、全体的に実績値が伸びており、安心して子どもを育てられる環境づくりをより一層進めていくため、子育て支援の更なる拡充を図るとともに、教育環境の充実に取り組んでいく必要があると評価する。

2 今後の取組方針

子育て世帯の経済的負担の軽減と相談・支援の充実を柱とする「みとっこ未来パッケージ」について、小・中学校新入生応援金の支給や市立中学校の給食費無償化、伴走型相談支援を着実に実行するなど、子育て世帯の暮らしを支え、不安に寄り添う施策に力を注いでいく。あわせて、子育て情報サイトや新たに導入した「みとっこ子育て応援アプリ」等の活用による子育て情報の発信強化を図るほか、子育て関連手続きのDXにも取り組みながら、子育て世代に選ばれるまちの実現を目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
合計特殊出生率	1.70	1.52
子育て世帯の 社会動態 単位:世帯	50 (2024年)	▲107 (2018年)

具体的施策	項目	KPI					
		目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2021年度	2022年度	2023年度
(1) 安心して子どもを 生み育てることのできる 環境の充実	子育て支援・多世代交流事業の利用者数(市民センター子育て広場等を含む) (年間) 単位:人	131,000	105,615	期待値	120,246	125,123	130,000
				実績値	23,780	33,184	
	開放学級待機児童数 単位:人	0	111 (年度末)	期待値	0	0	0
				実績値	0	0	
(2) 未来を切り拓く力を 育む水戸スタイルの 教育の推進	学力診断のためのテスト(県)の各教科における平均点(県平均との比較) 単位:点	[小6]+2.0 [中3]+3.0	[小6]+0.3 [中3]+1.0	期待値	[小6]+1.6 [中3]+2.3	[小6]+1.8 [中3]+2.6	[小6]+2.0 [中3]+3.0
				実績値	[小6]-1.4 [中2]-1.0※	[小6]-1.3 [中2]-0.7※	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	
	※中3のテストが廃止となったため、小6の実績値のみで評価。参考として中2の実績値を掲載。						
小・中学校校舎トイレの洋式化率 単位:%	100	44.1	期待値	93.6	93.6	100.0	
			実績値	93.6	93.6		
			進捗状況	順調 ↑	順調 ↑		
(3) 移住・定住の推進	まちなか住みかえ支援事業 利用件数(累計) 単位:件	350	43	期待値	196	247	299
				実績値	125	189	
				進捗状況	概ね順調 →	概ね順調 →	
	わくわく茨城生活実現事業 における支援件数(年間) 単位:件	10	-	期待値	10	10	10
実績値				1	17		
進捗状況				遅れ ↓	順調 ↑		

【主な具体的事業】

基本目標Ⅲ 結婚・出産・子育てを応援する	
具体的施策(1) 安心して子どもを産み育てることのできる環境の充実	
【事業名 地域における子育て支援の充実】	
具体的事業	子育て支援・多世代交流センターの管理・運営
事業目的	「わんぱーく・みと」及び「はみんぐぱーく・みと」において、遊び場の提供や各種講座の開催など、多様な子育て支援・多世代交流事業を展開するほか、一時預かり事業や育児相談等を実施し、子どもの健全な育成を促進する。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・一般利用者:23,199人 ・育児相談:876人 ・一時預かり事業利用者:2,379人
R4事業費(千円)	予算額 88,559 決算額 86,232
具体的施策(2) 未来を切り拓く力を育む水戸スタイルの教育の推進	
【事業名 水戸スタイルの教育の推進】	
具体的事業	ICTを活用した情報教育の推進
事業目的	GIGAスクール構想において配置した児童生徒1人1台端末などのICT機器を適切に活用した学習活動を行いながら、情報活用能力の育成を図る。集合研修や校内研修を実施することにより、教員のICT活用スキルの向上を図る。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT支援員の配置:10人 ・GIGAスクール構想に向けた教員研修:5回 ・Google for Education Kickstart Program研修:4回 ・茨城大学との連携事業[ICT活用]:ICT活用に関する実践研究及び授業公開 ・GIGAスクールプロジェクトリーダー事業:1人1台端末を活用した実践例(150事例以上)を水戸市GIGAスクール構想サイトに掲載 ・オンライン学習環境の充実:普通教室にWebカメラ, 三脚, ワイヤレスマイクを整備 ・校内通信ネットワーク環境の充実:全校に体育館等でインターネット通信が利用できるようホームルータを整備
R4事業費(千円)	予算額 49,159 決算額 45,039
【事業名 快適な教育環境の充実】	
具体的事業	小・中学校校舎のトイレ洋式化の推進
事業目的	快適な教育環境を整備するため、全ての学校校舎トイレの洋式化を進める。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改造設計 吉沢小 ○温水洗浄暖房機能のない校舎洋式トイレの改修工事 浜田小, 双葉台小
R4事業費(千円)	予算額 26,800 決算額 11,323
具体的施策(3) 移住・定住の推進	
【事業名 移住支援の推進】	
具体的事業	移住検討者を対象とする暮らしの魅力発信事業
事業目的	水戸市の暮らしやしごと, 子育て, 住宅等の生活に係る各種制度や魅力とともに, 本市に暮らす人々の声を発信するほか, 県央地域連携中枢都市圏で連携した事業を展開し, 首都圏を中心とする移住検討者の本市及び県央地域への移住促進を図る。
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ○水戸市における各種事業の展開 ・水戸市移住サイト「水戸暮らし」開設 ・窓口, メール, 電話, 専用フォームにおける移住相談受付 移住相談件数:61件(協議会事業における水戸市への相談件数を除く) ・県主催の移住相談会「いばらき暮らしセミナー」への参加 ○いばらき県央地域移住・定住促進協議会の発足及び各種事業の展開 ・いばらき県央地域移住・定住促進協議会HP「#いばらきどまんなかライフ」開設 ・Facebook及びInstagramを活用した情報発信 Instagram総いいね数:1,833件 Facebook総リアクション数:4,017件 ・いばらき県央移住・定住メタバースイベント開催 参加者数:271人 ・いばらき県央移住体験つながるツアー開催 参加者数:5組9人 ・JOIN移住・交流&地域おこしフェア2023出展 移住相談延べ件数:92件 「いばらき県央VR移住体験ツアー」利用件数:38件
R4事業費(千円)	予算額 3,834 決算額 2,671

基本目標 IV 誰もが安全で安心して健やかに暮らせる，個性輝くまちを創る

1 取組の概要と評価

市民の命と健康を守るため，新型コロナウイルス感染症対策及びワクチン接種事業と並行し，休日夜間緊急診療所の365日開設など，医療提供体制の維持・確保に取り組んだほか，地区防災訓練の開催などの防災対策の強化を図った。また，全ての人が安心して移動できるよう，水都タクシーを新たに3地区で導入した。さらには，時代の課題であるDXの推進にも取り組むなど，市民や民間事業者と連携しながら，誰もが安心して暮らせる環境づくりを進めた。

防災訓練や福祉ボランティアに係るKPIについては，改善がみられたところであり，新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い，市民が主体となって活躍できる環境づくりを一層推進していく必要があると評価する。

2 今後の取組方針

引き続き，安定的な医療提供体制の維持・確保に取り組むとともに，新型コロナウイルス感染症への対応で得た経験を生かし，様々な状況に対応できる健康危機管理体制の強化を進める。また，デジタル技術を活用し，窓口手続きの簡略化を図るなど，市民の利便性を高めるとともに，デジタルデバインドなどの社会課題への対策にも取り組んでいく。これらに加え，公共交通，防災など幅広い分野で民間事業者等と連携し，各々の強みを生かしながら，誰もが安心して暮らせるまちの実現を目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
社会増(人口動態) 単位:人	400 (2024年)	▲177 (2018年)

具体的施策	項目	KPI					
		目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2021年度	2022年度	2023年度
(1) 健やかに暮らせる環境づくり	水戸市安心・安全見守り隊参加団体・事業者数(累計) 単位:団体等	200	178	期待値	189	193	196
				実績値	193	193	
				進捗状況	順調 ↗	順調 ↗	
	路線バス利用者数(一日当たり) 単位:人	36,000	34,765	期待値	35,381	35,588	35,794
				実績値	19,489	24,318	
				進捗状況	遅れ ↘	遅れ ↘	
(2) 安全に安心して暮らせる環境づくり	空家等件数 単位:件	784	835	期待値	810	801	793
				実績値	775	804	
				進捗状況	順調 ↗	概ね順調 →	
	自主防災組織による防災訓練等の参加者数(年間) 単位:人	15,000	14,039	期待値	14,616	14,808	15,000
				実績値	2,362	8,084	
				進捗状況	遅れ ↘	遅れ ↘	
(3) 活躍できる環境づくり	福祉ボランティアの活動件数(年間) 単位:件	380	353	期待値	366	371	375
				実績値	215	318	
				進捗状況	遅れ ↘	遅れ ↘	
	産・学・官連携事業の数(累計) 単位:件	450	349	期待値	399	416	433
				実績値	413	458	
				進捗状況	順調 ↗	順調 ↗	

【主な具体的事業】

基本目標Ⅳ 誰もが安全で安心して健やかに暮らせる、個性輝くまちを創る						
具体的施策(1) 健やかに暮らせる環境づくり						
【事業名 安心して医療サービスを受けられる環境づくり】						
具体的事業	休日夜間緊急診療所の運営					
事業目的	市民の安心した暮らしに欠かすことができない救急医療体制を確保するため、初期救急医療を担う休日夜間緊急診療所の運営に努める。					
R4年度の実績・件数	区 分	内科	小児科	外科	歯科	合計
	休日(昼間)診療	2,272	2,038	649	352	5,311
	夜間診療	1,694	2,214			3,908
	計	3,966	4,252	649	352	9,219
R4事業費(千円)	予算額	204,559				
	決算額	199,598				
【事業名 交通ネットワークの形成】						
具体的事業	地域公共交通の再編					
事業目的	全ての人が安心して移動できる交通体系の実現に向け、水戸市公共交通基本計画に位置付けた重点施策に取り組む。					
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・バス交通実態調査の実施 ・路線バス「けやき台・水戸駅南口線」の運行支援 ・路線バス「石塚・赤塚線」の運行支援(城里町と連携して実施) ・「ノーマイカーウィーク」(6月)及び「エコ通勤チャレンジウィーク」(12月)の実施 ・「水都(すいっと)タクシー」計画11地区への導入完了及び運行体系の見直し ・その他、水戸市公共交通基本計画に基づく各種重点施策の実施 					
R4事業費(千円)	予算額	50,160				
	決算額	49,665				
具体的施策(2) 安全で安心して暮らせる環境づくり						
【事業名 防災対策・体制の強化】						
具体的事業	防災訓練の充実、応急給水体制の充実					
事業目的	防災訓練等の機会を活用し、防災意識の啓発・高揚に努めるとともに、町内会等の身近なコミュニティにおける防災活動を促進する。 また、災害事故により大規模な断水が発生した際においても、迅速かつ円滑に応急給水活動を実施していくため、水道部職員、地域住民及び関係機関などが各々で担える役割を分担し、相互に連携を図りながら、協働による応急給水活動の実現を目指す。					
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・地域等と連携した防災訓練・講座の実施:23回(1,366人) ・市民センターにおける災害時応急給水用給水タンク(コンボライフ)の設営訓練:34件 ・地区防災訓練に併せた応急給水訓練(上記以外):2件 					
R4事業費(千円)	予算額	3,905				
	決算額	1,999				
具体的施策(3) 活躍できる環境づくり						
【事業名 産・学・官連携の推進】						
具体的事業	ICTを活用した新たなサービスの調査・研究					
事業目的	ICTを活用した効率的な行政運営を目指すとともに、産・学・官連携により地域課題の解決等に繋がる調査・研究を行い、市民サービスの向上を図る。					
R4年度の実績・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口事務でのキャッシュレス決済の運用 ・RPA(Robotic Process Automation)を28業務で実施 効果削減時間:2,028時間 ・AI議事録システムを93の会議に使用 効果削減時間:223.2時間 ・ペーパーレス会議システムの導入 ・産・学・官連携事業の推進:6件 					
R4事業費(千円)	予算額	4,993				
	決算額	4,840				